

東洋鋼鋳は、1934年に日本で民間初のぶりきメーカーとして誕生いたしました。以来80年におよぶ歴史で培った圧延、表面処理、ラミネート等の当社固有の技術をもとに、アルミや樹脂など鉄以外の商品分野への進出も果たし、お客様にご満足いただける商品、サービスを提供し続けてまいりました。近年は、遺伝子解析用DNAチップの新規事業分野の開拓を進めており、体外診断用医薬品および環境・食品検査用の開発に力を入れております。

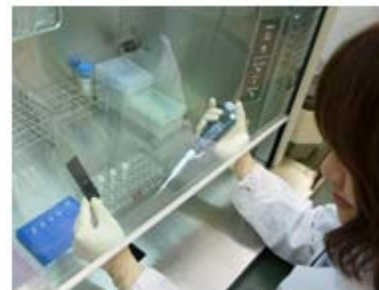
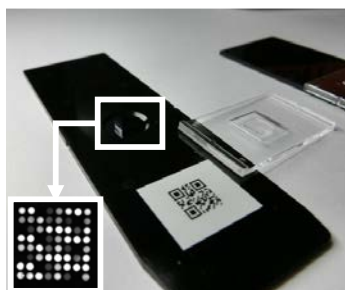


技術と製品

1. ジーンシリコン

自社技術の表面処理を利用して遺伝子検査用基板のシステム開発を中心に行ってきました。その結果、DNAと高密度に共有結合し、さらに検査過程での反応に影響を受けずに低ノイズを維持する高S/Nと高い再現性を特徴とする遺伝子検査用基板を開発することに成功しました。

さらに、チップ自体を小型にすることにより量産性が高く、低コストで優れた遺伝子検査用基板を提供することができます。



2. 遺伝子検査キット

DNAチップを用いた遺伝子検査を実施することが可能とするため、体外診断用医薬品製造業許可を取得して、製品化に対応できる体制を構築しました。

3. 専用検出器

DNAチップを検査するための高感度で低価格な専用検出器を完成し、更に自動検査装置の開発を進めております。

技術分野：医療機器 / 医薬品(体外診断用医薬品/遺伝子解析/DNAチップ) / 表面処理・接合

主要製品 / 許可・認可等

・東洋鋼鋳社製「ジーンシリコン」遺伝子解析用チップ

・ジーンシリコン専用検出器「Bioshot」

許可・認可等：体外診断用医薬品製造業許可

会社概要

代表者 代表取締役社長 隅田 博彦

住所 〒744-8611

山口県下松市東豊井 1296 番地の 1
(技術研究所)

資本金 50 億 4,000 万円

従業員数 連結 2,153 名 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

担当者 事業推進室 バイオチップ技術グループ
山野 博文 グループリーダー

T E L 0833 - 44 - 2540

F A X 0833 - 43 - 0295

E-Mail ホームページからお問い合わせください

U R L <http://www.toyokohan.co.jp>